

アルファ・ラバル PureBallast 3

USCG の型式承認を更新 - Holding time を短縮

アルファ・ラバルのバラスト水処理技術の第 3 世代である Alfa Laval PureBallast 3 は、米国沿岸警備隊（USCG）による型式承認を更新した。この新しい認定により、同システムを搭載する船舶は米国の水域においてわずか 2.5 時間の Holding time でバラスト排水が可能になった。

Alfa Laval PureBallast 3 は 4 月 4 日、USCG から更新証書を授与され、あらゆる塩分濃度の水域での Holding time “ゼロデイ” を認定する型式承認を取得した。これにより Pure Ballast 3 の搭載船は、米国の水域において、バラスト水を取水後わずか 2.5 時間で排水することが可能になった。2.5 時間の Holding time は単に技術的な試験手順を根拠とするものにすぎず、船舶がこの短い時間内において別の Captain of the Port Zone に移動した場合にのみ適用されるものだ。

「当社はより複雑な USCG の規制下でも、運転を簡便化できるように取り組んでいます。」Alfa Laval PureBallast の責任者である Anders Lindmark は述べている。「PureBallast 3 の新たな、そして劇的な Holding time の短縮により、米国水域運航時での主なフラストレーションを取り除きます。」

Holding time の排除

Holding time とは、バラスト水の取水完了とバラスト水排水開始との間隔と指定されている。PureBallast 3 は、他の多くの処理システムと同様に USCG 規制の下で運転する場合には、IMO の規制下ではそのような要件がないにもかかわらず、必須保持時間が設定されていた。

UV 方式の処理システムが米国の水域において Holding time を設定されてきた理由は、生物学的殺菌性能を検証する試験方法が IMO と USCG とで異なるためだ。しかし、最近行われた「船舶からの排水に関する法律 (VIDA)」への大統領署名は、USCG が IMO の試験方法を再評価する道を開くものとなる。USCG が IMO で採用されているのと同じ試験方法の受け入れを決めた場合、UV 方式処理システムのサプライヤーは IMO の試験方法に基づいて USCG の型式承認を再申請することが可能になる。

「アルファ・ラバルは、VIDA に関する動向を綿密に追っていますが、USCG の法改正を待たないことにしました。」と Lindmark は言う。

Holding time が課題の電解方式処理システム

USCG 型式承認の更新により、PureBallast 3 は UV 方式の処理システムにおいてだけでなく電解方式処理システムに対しても決定的に優位に立つことになった。というのは、電解方式の処理システムでは、Holding time を短縮するには薬剤の使用量を増やすしか方法がないからだ。多くの電解方式の処理システムでは、総残留酸化物（TRO）の排出制限を満たすために大量の中和剤が必要となる。

「薬剤を使用しない UV 方式の処理とは異なり、電解方式の処理では排出前に中和しなければならない活性物質が含まれているため、これらは処理に時間をかけるか大量の薬剤を使用するかしかないのです。」と Lindmark は指摘する。「PureBallast 3 はバラスト水処理技術の中で最も制約が少なく、米国水域において Holding time が短縮されるため、これらの制約がさらに少なくなるわけです。」

Alfa Laval PureBallast 3 とアルファ・ラバルによるバラスト水処理方式の詳細については、www.alfalaval.com/pureballast を参照されたい。

詳しくは下記までご連絡ください。

Anders Lindmark

Head of Alfa Laval PureBallast

Alfa Laval Marine Division

Phone: +46 70 104 29 19

E-mail: anders.lindmark@alfalaval.com

Anja Simonsson

Vice President Communication

Alfa Laval Marine Division

Phone: +46 8 53 06 55 27

E-mail: anja.simonsson@alfalaval.com

www.alfalaval.com/marine

編集者メモ

アルファ・ラバル・ピュアバラスト (Alfa Laval PureBallast) について

PureBallast は、市販された最初のバラスト水処理システムであり、アルファ・ラバルによって販売およびサービスが提供されている薬剤を使用しないバラスト水処理技術である。PureBallast の主要構成部位は、アルファ・ラバルと Wallenius Water 社が共同開発した Wallenius Water 技術に基づく強化 UV リアクターである。PureBallast システムの全機種は、IMO と米国沿岸警備隊(USCG)両方の型式承認を取得している。

アルファ・ラバルについて

アルファ・ラバルは、熱伝導、分離、および流体制御の主要技術に基づく専門製品およびエンジニアリングシステムの世界的なプロバイダーである。

同社の機器、システム、およびサービスは、顧客のプロセス効率の最適化をサポートすることに貢献している。これらのソリューションは、食品や飲料、化学薬品や石油化学製品、医薬品、澱粉、砂糖、エタノールなどを生産する産業において、製品の加熱、冷却、分離、移送に利用されている。

アルファ・ラバルの製品は、発電所、船舶、石油およびガス探査、機械産業、鋳業および廃水処理、さらには空調制御および冷凍用途にも使用されている。

世界規模にわたるアルファ・ラバルの組織は、世界 100 カ国に及ぶ顧客と密接な協調関係を持ち、世界の各分野でその競争優位をサポートし続けている。アルファ・ラバルは Nasdaq OMX に上場しており、2018 年には年間売上高約 407 億クローネ（約 40 億ユーロ）を計上した。同社の従業員数は約 17 200 人である。

www.alfalaval.com